

## 普及活動情勢報告（平成27年1月分）

須崎農業振興センター農業改良普及課

### 第2回集落リーダー研修会を開催しました



1月25日、津野町役場にて「集落リーダー研修会」を開催しました。この取り組みは、集落リーダーの育成を目的に、国、県の制度等を活用するための情報提供や集落間の連携のために、平成24年度から講座制の勉強会を行っています。

津野町と連携して企画し、地域農業推進課から講師を招いて、「集落営農で活用できる支援事業」などについて、説明を行いました。

研修には、集落営農に関心のある集落（4集落）や既存の集落営農組織（3組織）が参加しており、「支援事業の内容を初めて知った」とか、「地区で説明会をして欲しい」などの声が聞かれました。2月には、先進地視察研修を行う予定です。

### J A土佐くろしおニラ部会環境制御研修会が開催されました



J A土佐くろしおニラ部会では、1月9日に県農業技術センターで環境制御研修会を開催し、5名の生産者が参加しました。

農業技術センターと連携を取り、炭酸ガス施用や電照栽培試験について説明し、現地試験ほ場での炭酸ガス濃度や電照時間などの設定方法及び現在までの収量や現在の生育などについて紹介しました。

参加者からは、炭酸ガス施用での葉先枯れ症状の発生について質問があり、今後、農業技術センターと連携して発生原因の究明や防止対策に向けて実証試験を行うことにしました。

### ささば営農組合総会が開催されました



1月20日、中土佐町のささば営農組合で平成27年度総会が開催されました。総会では、新たに取り組む乾燥・糶摺り作業受託や、新組合員の加入等について検討しました。

総会後の情報交換会の場で、女性参加の重要性について情報提供したところ、「もち加工などの面で、女性の協力を得たい」、「女性が参加すれば組織活動も活発になるのでは」などの意見が出ました。また、飼料用米の施策について興味を持つ方もいました。

組合は今年度にもち米の試験栽培も予定しており、栽培方法や加工について支援していきます。

### J A土佐くろしおインゲン部会現地検討会が開催されました



J A土佐くろしおインゲン部会の現地検討会が1月20日に開催され25名の生産者が参加しました。

今年度のI P Mの取り組み（主にスワルスキーカブリダニの利用）状況や、環境制御技術（主にCO<sub>2</sub>施用）の現地試験の経過報告を行いました。I P Mについては、前年度の成果から、今年新たに天敵を利用し始めた生産者が多く、ほ場で天敵の密度を自分で確認するなど関心の高さが伺えました。

I P M及び環境制御技術の実証試験を継続して行い、更なる普及に向けて部会へ随時情報を提供していきます。